

全科協ニュース

1985年3月1日発行
(通巻第82号)

全国科学博物館協議会

東京都台東区上野公園
国立科学博物館内

〒110
Tel. 03-822-0111(大代)

おもな内容：◇七夕アンケート 東京都児童会館 ◇実物ヒストグラムの試み 秋田県立博物館 ◇会員館園の紹介 山梨県立青少年科学センター

七夕アンケート—七夕の短冊にみる現代っ子の“願い”とはなにか？

東京都児童会館

中国最古の詩集《詩經》に、天の川を隔て相対する牽牛星、織女星の詩がある。このわし座のアルタイルと、こと座のベガを恋人同志に見立て、二人が1年に一度、七月七日の夜に逢瀬を楽しむという話は、六朝時代に作られたものと思われる。婦女子の裁縫の上達を祈って行う乞巧奠は、5世紀頃“星祭”として日本文化の中に入ってきた。《万葉集》の中に、“棚機”（七夕）に関する幾首かの歌が見られる。その後時代と共に読み書き算盤の上達や恋愛の成就を願う風習となってきた。寺小屋で手習をしたこどもたちが、芋葉の露で墨を磨り、思い思いの願いを短冊に書いて庭先の笹竹に吊るしたことであろう。そして棚機飾りは、川や海に放し、天の川まで流れ着けばその願いが叶うと信じられている。

ここ東京の渋谷にある東京都児童会館でも毎年七夕飾



願いのこめられた短冊

りをしている。こどもたちが飾り付ける色とりどりの短冊。この中から現代の子たちの願いごとを探ってみた。

博物館に対する利用者の声を聞くために、各館園では様々なアンケートを実施している事と思う。また、これらの設問・実

施・集約・分析等については困難なものがあると思われる。特に対児童の場合は一層複雑なものとなってくる。「館運営の参考となるこどもたちの声を直接聞くには、どのようにしたら良いのか」という疑問からスタートし、こどもたちが彼等の心を思いのまま書くのは何であろうか。七夕の短冊の中に答が見えてきた。さっそく毎年何気なく飾っている七夕飾りの下にテーブルを出し、短冊と筆ならぬ鉛筆を、そして短冊を笹竹に付けるセロハンテープを用意し、“願いごと”のあるこどもは、だれでも自由に書けるようにした。

昨年は、七夕の前後8日間にプラモデルや針金細工、木工作、手作りハンカチーフ等に混じって1171枚のこどもたちの願いを込めた短冊が竹の枝に結びつけられた。この間の児童の入館者数が7670人で、児童が書いたと判断できるものが1079枚であり、単純に計算すると入館児童7人に1人の割合で“願い”を書いたことになる。

これらの短冊を集計し、代表的な“願い”を記してみると次のようになる。当然のことながら、短冊はこどもの自由意思で書いてあり、文字による表現が未熟な彼等のこと、その文面から真意を酌みとり、これにより系統だった分類をすることは、極めて困難であり、これによる分類項目の設定もベストであるとは言えない。しかし、この結果はあらかじめ設問の決まったアンケートから導き出される結論よりも、現代っ子の“心”により接近できるものと思う。また、文字、文面等から明らかに親（おとな）が書いたと思われる短冊については、おとなとこどもの考えの差として参考までに併記した。

(カッコ内左の数字は短冊の枚数：右は%)

——ばくはテンサイになりたい [学校・学業のこと]
○こども (180:16.7)……算数がとくになりますよう

に／勉強をがんばりたい／こんどのテストひゃくてんになりますように／ぼくはてんさいになりたい／じゅけんしたらうかりますように／5がならびますように

●親(8:9.7)……×学校にうかりますように

——いろいろな友達がほしい [友達とのこと]

○こども(50:4.6)……ともだちがほしい／おともだちがいっぱいになりますように／みんななかよくなれますように／H子ちゃんと中学でもいっしょになれますように／いつまでも友だちと仲よくなれますように／ちばに行っても早くともだちができますように／F君がひっこししても元気でいるように／おとこのこがやさしくなるようにおねがいします／せんせいといっしょにあそびたい／M子とGが仲よく遊ぶように

●親(5:5.4)

——仲よくしてほしい [異性とのこと]

○こども(73:6.8)……M君とKちゃんがけっこんするように／G・Vとまた会えますように、そして毎日会えますように／BがH子にくっつかないで、はなれるように／K君とつき合えますように／Tさんとけっこんできますように／Oと両思いになってつき合えますように／H君と同じ中学、高校、大学に行けますように／N君とながかわるくなってもいい、てんこうしないでください／Sちゃんと、よる、はなびができますように／O君とデートしてきらわれませんように／T君とキスがしたい

●親(なし)

——待伏セリンチにあわないように [いじめについて]

○こども(37:3.5)……うしごめでリンチされないように／中学でリンチされないように／H君がじょうはつするように／S・F死ね、死ね／Sちゃんがばかになるように／先輩、死ね／〇〇この世から消えろ／Yくたばれ／〇〇が死にますように

●親(なし)

——もの知り博士になりたい [技能のこと]

○こども(152:14.0)……そろばん一年で5級うかるように／バレエ12月にAになれますように／ピアノがうまくなれますように／プールで級があがりますように／トランペットがうまくなりますように／はやくにじゅうとびができますように／絵がすぐうまくなりたい／習字がうまくなりたい／つりがうまくなってブラックパスをたくさんつりたい／ふらふうぶができますように／早くトーシューズがはけますように／かん国のオリンピックに体操ででられますように／じがうまかけますようにおねがいします／さかあがりができますように／ドッチボールがうまくなりたい

●親(4:4.3)……ピアノが上手になるように

——ようちえんのせんせいになりたい

[将来の夢について]

○こども(48:4.4)……野球のせんしゅになりたい／ひこうきのパイロットになりたい／学校の先生になれますように／いいお母さんになりたい／作かになりたい／大きくなったらかしゅになるように／えらくなりたい／やさしいお母さんみたいなかんどふさんになりたい／大きくなったらふじんけいかんになりたい／トラックのうんてんしゅにならしてください／おかしやさんになりたいです／おおきくなったらやおやになりたい／良い会社に入れますように

●親(なし)

——パパとママが仲よくなるように [家庭のこと]

○こども(62:2.7)……おじいちゃんおばちゃんが元気でいるように／おとうさん、おかあさん、おにいちゃんが長いきできるように／かぞくが元気でびょうきをしないように／パパが早くなおるように／パパが早く退院するように／お父さんが早く退院するように／おとうさんが早く帰ってくるように／ママS子(本人)にやさしくして／ママが長いきしますように／おとうさんがおさけをやめるように／ママがやめますように／パパとママが仲よくなるように

●親(18:19.6)……家庭が平和でありますように／家族が皆無事でありますように

——240才まで生きられますように

[自分の健康について]

○こども(53:4.9)……いっしょうけがをしないように／わたしはげんきになりたいです／骨折が早くなおりますように／病気をしてもひどくならないように／けがなおるように／学校を休まないように／240才まで生きられるように／150才まで生きて、一生独身でいられますように／ぜんそくがはやくなおりますように／こしのいたみがなおりますように／目標『長いき』／むしばをふやさないように

●親(28:30.4)……Y子が元気に育ちますように／子供達がいつまでも健康でありますように

——目がよくなりますように [自分の体のこと]

○こども(72:6.7)……目がよくなりますように／視力がよくなりますように／せがのびるように／かみのけがふゆになったらのびますように／しせいがよくなるように／ゆびしゃぶりがとまりますように／美人になりたい／美人になって、とっておきの男がみつかって、長生したい／きんにくがほしい／はやくやせますように／牛乳がのめるように／つよくなりたい

●親(6:6.5)……早くおおきくなってほしい

——がんばるまんになりたい [自分の性格のこと]

○こども(33:3.0)……いい子になれますように／泣き

虫がなおりますように／まともな人間になりたい／学級委員としてがんばれますように／ぼくが卑劣や陰けんのデマにならないように／みんなと仲良くなりたいた／ふてくされがなおります／すなおな良い子になりたい／こころのやさしい人になりたいです／なんにでもがんばる人になりたい／やさしくつよいこになれますように

●親 (14:15.2) ……やさしい子になってほしい

—おこずかいあげて [おかねのこと]

○こども (78:7.2) ……お金もちになりたい／100万円ほしい／いちおくえんおこづかいほしい／おこづかい千円にして／いつもおこづかいが点数でもらえるように

●親 (なし)

—時間がほしい [欲しいものは]

○こども (128:11.9) ……大きな家にすみたい／犬がほしい／ねこがほしい／カメラがうまれますように／おかしをすごくいっぱい食べたい／キララのえがついたじてんしゃがほしい／あくま超人がほしい／キンケンがほしい／たからくじにあたりたい／プラモがほしい／テレビがみたい／ぼくはカメラがほしい／じかんがほしい／もっと魚をつりたい／世界中の学校がなくなってほしい／なつにさとうきびがたべたい／うで時計がもどってきますように／“ぼん” “りぼん” のけんしょうにあたりますように

●親 (4:4.4) ……カラフト犬が飼えますように／大きな家に引越してきますように

—はくぶつかんへいきたい [その他]

○こども (112:10.4) ……一人でいろいろなところにゆけますように／沖縄にゆきたい／もっと自由な学校に早くなりますように／1どでいいからまほうが使えますように／中日ドラゴンズが1いになりますように／天国にゆけますように／いっぱいほしい (一泊保育) へ行けますように／はやくせんすいかにのりたいたです／どうかわすれものをしないように／1ど海に入りたい／こまっている人たちがしあわせになるように／ウイングマンになれますように／いっぱいあそびたい／はくぶつかんにいきたい／戦争が二どとないように／核兵器がはいしされますように

●親 (5…5.4) ……赤ちゃんができますように

解読不可能 (115)

日本のこどもの数は減少傾向にある。最近行われたこどもに関する調査報告から、見かけは健康そうだがよく調べてみると心と体のどこかに変調を訴えているこどもが多いことが判る。気力・体力が弱く、生き生きとした子が少ないのである。社会全体が便利で楽な過保護社会になってきたためであろう。また、短冊の中には友達が作れないという悩みもあった。兄弟姉妹の少ない家庭で

の育ち、異年令集団のなかで上手に付き合う方法がわからないということもあるのであろう。また最近、こどもたちにテレビを見ない、見せない家庭が増えてきたようである。しかし、その間の親から子への正しい情報の授受はあるのだろうか。その他の短冊を見たかぎりでは、今のこどもたちが家庭・学校・その他の社会環境の中で、精神的・肉体的に満足をしていないことがわかる。社会には物が溢れているにもかかわらず、現代っ子の心の中は徐々に空虚になってゆくような気がする。

「学校がおもしろくない」、「テレビをみたい」、「ともだちがほしい」、「どうぶつをかいたい」……これらの短冊のなかに、これからの博物館の一つの生きかたがあるのではないかと思う。 (落合善郎)

〔新しい展示〕

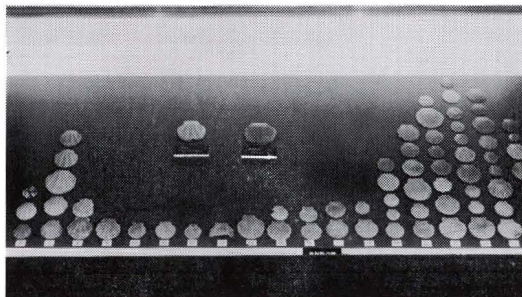
実物ヒストグラムの試み

—秋田の化石展から—

秋田県立博物館

生物の個体変異を表現するのにヒストグラムは欠かせない。しかしそれは単なる棒グラフだから、そのまま展示してもおもしろ味はないし、一目で理解されることも少ないだろう。そこで絵や写真を組み合わせる必要が生じるし、場合によっては実資料を組み合わせるのもよい。それならいっそのこと実資料の展示そのものをヒストグラムにしたらどうだろう。

そのような考えから写真の展示が生まれた。実資料で棒グラフの棒を作ったので、これは実物ヒストグラムである。ここでは、男鹿半島の第四紀層の一部に含まれるホタテガイとトウキョウホタテガイの左殻を取り上げ、(a)放射肋数分布が両種の間で連続していること、(b)そのため種の識別が困難な場合があること、を示した。この二つはどちらもかなり専門的でやっかいな問題ではあるが、実物ヒストグラムにしたおかげで直感的に理解してもらえるものと思っている。 (渡部 晨)



会 員 館 園 の 紹 介

開 館 20 年 の あ ゆ み

山梨県立青少年科学センター

当科学センターは、昭和40年4月、青少年の文化の向上を図るため、「山梨県立青少年文化センター」として建設されたものであるが、その後科学に対する関心が深まってきたり、機能の実態が学校教育の補完的な役割を果たしている、と言うことで教育委員会に移管が決定し、昭和46年4月から科学設備の充実と各指導室の拡充強化を図り、「山梨県立青少年科学センター」と名称も改めて、「青少年に自然科学に対する理解と関心を深めてもらい、青少年の科学の芽を育てよう」と事業を進め現在に至っている。

昭和60年4月で、開館20周年を迎えるわけであるが、開館以来、昭和58年度までの間、当センターを利用した者は、次のとおりである。

センター利用状況

年度	利用延人員	巡回科学教室	
		回	人
40	271,900人		—
41	192,358		—
42	205,562		—
43	204,328	(2)	253
44	178,291	(49)	6,870
45	176,799	(35)	5,971
46	205,274	(39)	5,310
47	185,374	(9)	889
48	157,597	(14)	1,420
49	133,739	(20)	2,562
50	139,815	(20)	1,718
51	143,982	(29)	2,268
52	169,313	(28)	4,164
53	184,557	(42)	5,900
54	186,497	(19)	1,475
55	184,870	(17)	1,967
56	178,748	(22)	1,576
57	181,916	(34)	2,541
58	179,092	(46)	4,302
合計	3,460,012	(425)	49,186
平均	182,105	(26)	3,074

甲府市の人口が約20万人であるので、甲府市の人口に近い利用があったことになり、また、ここ数年利用状況は横ばい状態である。

主な展示品は、交通模型、リニアモーターカー、ジェ



ットエンジン、自動車のしくみ、ロータリーエンジン、地震の実験、震度実験装置、テレビ電話、太陽電池、落雷実験、静電気の発生、発電・変電・送電、レーザーの実験、偏光、球面鏡の実験、ふしぎな鏡、赤外線暗視装置、らくがき電光板、光と色、ペンハムのコマ、音の三要素、三球儀、前線と低気圧、空気の実験、真空落下の実験、宇宙ロケット、宇宙体重計、海洋開発、ボールの運動、力を伝える機構模型、滑車のいろいろ、てこの原理、敏しょう性テスト、押ボタンゲーム、記憶ゲーム、科学ちえくらべ、夏と冬の星座ジオラマ、発電と電気のはたらき、逆転の世界等があり、子どもたちが自由に操作し楽しみながら勉強できるよう工夫されている。

また、屋外には蒸気機関車、電気機関車、飛行機、太陽電池ラジオ塔などを設置し、ぶらんこ、すべり台などの遊具をそなえた遊園地をもうけて、センターを利用する子ども、特に幼児の遊びの場としてきた。

当青少年科学センターは、建設されてから20年を経過、今では老朽化し、展示室、学習指導室も狭く限界に達している現状であるので、交通至便の地に約3万から4万㎡の起伏のある敷地に、サイエンス館(本館・別館)駐車場と、蒸気機関車、電気機関車、リニアモーターカー、飛行機、ロケット等を展示する「野外展示ゾーン」、太陽光と光ファイバーケーブルの活用等を理解させる「太陽ゾーン」、川、水車等水力によるミニ発電所を設置して水力発電等水力の利用を示す「水力ゾーン」、風力発電等風力の利用を示す「風力ゾーン」、その他、県内の岩石の種類や名称を理解させる「岩石庭園」、草花の種類や名前を理解させる「植物園」、樹木の種類や名前を理解させ、巣箱をもうけて愛鳥精神を養う「森林園」、野外音楽堂、「郷土食レストラン」、「遊園地」等を配置して、科学の芽を育て、創造力豊かな青少年の育成の場となる「サイエンス・パーク」の建設を関係各方面に働きかけていきたいと思っている。(館長 高添俊昭)